



Matsuhara-syo Chronicle

VOL. 3, R7.11.17

* 50TH ANNIVERSARY *

松原小の学校教育目標

松原小学校の学校教育目標は、開校当時から幾度かの変遷をたどって、現在の目標となっています。時代ごとに変化してきた目標を紹介いたします。

【昭和 51 年度～昭和 60 年度（10 年間）】

あかるく、たくましく、うつくしい松原小児童

- ・あかるく（心身ともに健康な児童）
- ・たくましく（強い意志をもち、実践力のある児童）
- ・うつくしい（人権を尊重し、すすんで奉仕する児童）



【昭和 61 年度～平成 7 年度（10 年間）】

美しい心で考えてやりぬく松原小児童

- ・思いやりのある子ども（情）
- ・考える子ども（知）
- ・やりぬく子ども（意）
- ・じょうぶな子ども（体）



【平成 8 年度～平成 13 年度（6 年間）】

美しい心をもち 深く考え やりぬく子

- ・心の豊かな子
- ・本気で勉強する子
- ・元気でたくましい子



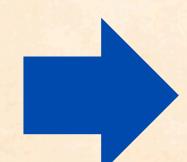
【平成 14 年度～令和 7 年度（24 年間）】

豊かな心をもち 自ら学び たくましく生きる松原の子

※平成 21 年度までは、冒頭に、教育理念「自立の気風を育てる」が掲げられていた

<H14～H25>

- ・心の豊かな子
- ・自ら学び考える子
- ・元気でたくましい子



<H26～R7>

- ・やさしく
- ・かしこく
- ・げんきよく



★意味は変わりませんが、表現・表記が少し異なった時期もありました。ご了承ください。